

# 2022年度 池田大作記念創価教育研究所 活動報告

## 1. 教育活動

### ■ 価値創造教育を学ぶ授業の充実 (Grand Design 1-1-2)

#### (1) 学部「創価教育論」の開講 (全学部共通) 春学期、秋学期

- ・学部「創価教育学講義」はオムニバスで開講

勘坂 純市 (2回:コーディネーター)、伊藤 貴雄 (3回)、富岡 比呂子 (2回)

坂口 貴弘 (2回)、岩木勇作 (2回) 特別講義 (1回)

ガイダンス・シンポジウム (3回)

#### (2) 通教「創価教育論」の開講

- ・春期スクーリング 勘坂 純市 (コーディネーター)、富岡 比呂子、坂口 貴弘、岩木勇作

- ・夏期スクーリング 勘坂 純市、富岡 比呂子、坂口 貴弘

- ・秋期スクーリング 富岡 比呂子、坂口 貴弘、岩木 勇作

#### (3) 学部「Soka Education」(英語) アンドリュー・ゲバート、久木田 ステファニー 光子

#### (4) 学部「人間教育論 A」 坂口 貴弘 (コーディネーター)

#### (5) 学部「人間教育論 B」 伊藤 貴雄 (講義の一部を担当)

#### (6) 学部「人間教育論 C」(中国語) 叢 暁波

#### (7) 学部「大学史の中の創価大学」 牛田 伸一、坂口 貴弘

#### (8) 学部「現代文明論」 蝶名林 亮 (コーディネーター)

#### (9) 学部「共通基礎演習」 ・久木田 ステファニー 光子、叢 暁波、坂口 貴弘

- ・伊藤 貴雄 (コーディネーター、15回)

創立者の若き日の読書に学ぶ～「池田文庫」開設 25周年記念～

川口 雄一客員研究員 (7回)

牛田 伸一 (1回)

岩木 勇作 (1回)

アンドリュー・ゲバート (1回)

勘坂 純市 (1回)

#### (10) 通教オンデマンド配信の「人間教育論」 叢 暁波

## 2. 国際部会

### ■ 「世界市民教育に関するシンポジウム」の開催 (Grand Design 1-3-8)

テーマ: “Restoring Learning to Daily Living: Global Citizenship and John Dewey”

開催日: 2022年10月22日(土) \* 10月23日(日) エクスカーションを実施

基調講演者：ジム・ガリソン（バージニア工科大学名誉教授）

藤井 千春（早稲田大学）

青柳 茂（UNESCO バンコク事務所 所長）

オダリ・マスミ（ナイロビ大学）

セッション数：3会場9セッション

発表者数：論文発表29名、ポスター発表6名 \*応募論文58本

## ■世界市民教育に関する国際共同研究の推進（Grand Design 2-8-20）

### (1) 海外の池田思想・創価教育研究機関との交流

#### a) 海外の創価教育に関連するコンファレンスでの研究報告

カナダ・ゲルフ・ハンバー大学「第1回国際シンポジウム」報告（オンライン）

SERC-GC International Education Symposium（April 8th & 9th, 2022）

久木田 ステファニー 光子「創価大学の学生が定義する世界市民とは」

#### b) ダグラス・ボーン教授（ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン）との共同研究を推進

Daiwa Foundation Small Grants and Awards に応募した

2023年6月に開催される ANGEL conference でセッション開催の準備をした

富岡 比呂子、久木田 ステファニー 光子、渡辺 哲子（WLC）

#### c) 長春師範大学「東アジア平和及び人類運命共同体の構築」系列講座

2022年5月22日（オンライン） 叢 暁波「池田大作は日中友好に」

#### d) 中国・西安培華学院・創価大学共催「池田大作教育理念と日中友好往来フォーラム」

2022年12月16日（オンライン） 叢 暁波「池田大作の教育思想と実践」

#### e) Report on Ikeda Studies in Education（No.4～10）を発行した

#### f) 東北師範大学歴史文化学院 講演会

2023年3月6日 叢 暁波「何が個人の良い生存境遇だろう—自我及び日中の比較の視点から」

#### g) 中国・大連工業大学 日中友好条約50周年記念講演

2023年3月30日 叢 暁波「池田大作の日中友好の実践と理念」

### (2) 海外研究者の受け入れ・見学対応

#### a) ジェyson・グーラー（アメリカ・デポール大学 池田大作教育研究所所長）〔2022年12月20日〕

#### b) 趙騰（中国・河北外国語学院 池田大作研究センター所長）〔2022年1月6日〕

#### c) コニー・ラシャー（アメリカ・モロイ大学）〔2022年4月1日～8月31日：受入担当 アンドリュー・ゲバート所員〕

サバティカルで研究と創大での授業科目担当の受入を行った

2022年6月11日に開催された「価値創造×SDGs」リアルイベントに於いては、

「SDGs 達成のための人間教育の統合的役割」と題して基調講演を行った

■ 創価教育に関する刊行物の発刊 (Grand Design 2-8-21)

(1) 池田思想・創価教育の基本文献の英語、中国語への翻訳

英語版 アメリカで出版される研究叢書に掲載する翻訳を行った

Publisher: Peter Lang 社 Series 名: “Ikeda / Soka Studies in Education.”

創価学園・創価大学における指導 I (1970 年代まで)

創価学園・創価大学の教職員への指導 (2000 年代)

中国語版 創価学会本部と中国語出版についての打ち合わせを行った

3. 研究・教育部会

(1) 紀要『創価教育』第16号の編集・刊行 (2023年3月16日発刊)

(2) 池田大作『完本・若き日の読書』(第三文明社)への資料提供及び編集協力を行った

(3) 講演会

a) 水谷 修 (教育者・児童福祉運動家、水谷青少年問題研究所所長) (2022年9月26日)

「私の考える人間教育」

b) 成田 和信 (本学大学院文学研究科教授、慶應義塾大学名誉教授) (2022年6月27日)

「なぜ言論の自由は必要か——J.S.ミルの『自由論』を読んで」

(4) 研究会等

a) 研究所第9回研究会 (2022年9月17日)

大沼 正樹 (研究所客員研究員)

「中国の大学における補導員 (クラス担任) の業務満足度と学生生活満足度の関係  
——サービス・プロフィット・チェーンモデルの転用・分析——」

小島 優佳 (小学校教員)

「澤柳政太郎『実際的教育学』における理論と実際の捉え方  
——吉田熊次との議論を手がかりとして——」

岩木 勇作 (本学通信教育部非常勤講師)

「治安維持法下における思想犯転向輔導施策への牧口常三郎の対応に関する研究  
——牧口常三郎の「赤化青年の完全転向は如何にして可能なるか」を読み解く——」

b) 研究所第10回研究会 (2023年3月15日)

ミヒャエル・フォン・ブリュック博士 (ドイツ・ミュンヘン大学名誉教授)

c) 日中友好研究助成による研究滞在者との研究交流会

崔 学森 (2022年9月5日)

「池田政治思想の理論と実践」(大連外国語大学)

肖 克 (2023年1月24日)

「池田大作の徳性（美德）生活の概念と内容の特徴」（東北師範大学）

譚 皓（2023 年 1 月 24 日）

「近代日本人留学史」（天津大学）

d) 研究所懇談会（2022 年 7 月 19 日）

羽吹 好史（アメリカ創価大学 前学長）

(5) 展示 図書館での池田文庫開設 25 周年記念展示への協力を行った

#### 4. 資料部会

■「創立者の語らいポータル」の構築（Grand Design 2-8-22）

(1) 『創立者の語らい選集』の発刊準備を行った

(2) デジタル版「創立者の語らい」の検索システム導入の準備を行った

(3) 電子版『創立者の語らい』創価大学版 第 15 巻、第 16 巻

■資料調査 メディア資料の総数調査を行い、資料数一覧を作成した

#### 5. 所員の研究活動

(1) 論文掲載

・ 勘坂 純市「『人間主義経済学』とは何か？：池田大作の大学論・学問論から考える」  
（馬場善久・神立孝一・高木 功編『人間主義経済×SDGs: これから経済学を学ぶ人たちにへ』第三文明社）

・ Andrew Gebert, The Roots of Ambivalence: Makiguchi Tsunesaburō's Heterodox Discourse and Praxis of "Religion", Religions, 13 (3)

(2) 創立者・創価教育に関する資料・証言の収集 年間 48 回のインタビューを行った

#### 6. 展示制作

(1) 本部棟展示「創立者池田大作先生の教育・学術交流－名誉学術称号受章の軌跡－」英語サポートシステムを導入した

(2) 中央図書館展示「池田文庫開設 25 周年記念特別展」『若き日の読書』特別展示の制作を行った（2022 年 11 月 4 日～12 月 4 日）

(3) 創立 50 周年記念展「創価大学の歴史」展示室 2 の映像の多言語化（英中韓）を行った

#### 7. ホームページ、SNS 等の広報更新

(1) 世界市民教育シンポジウムページを構築した

(2) 研究所 Web サイトの英語への日本語対訳化を行った

(3) 研究所 Web サイトの韓国語ページを制作した

- (4) 研究所 Web サイト企画「創大名所マップ」を更新した（広場、道、坂 計 34 件）、また、英語版、韓国語版の 1 枚ものの「創大名所マップ」を制作した
- (5) 研究所 Web サイトに講演会、研究会、紀要、刊行物案内等のニュースを掲載し、更新を行った
- (6) 2022 年 6 月 1 日に公式インスタグラムを開設し、2023 年 3 月までに 95 件を配信した
- (7) 2022 年 5 月 25 日に学内限定公開の公式 YouTube チャンネル「創価大学の歴史」を開設し、2023 年 3 月までに 11 本の動画を配信した